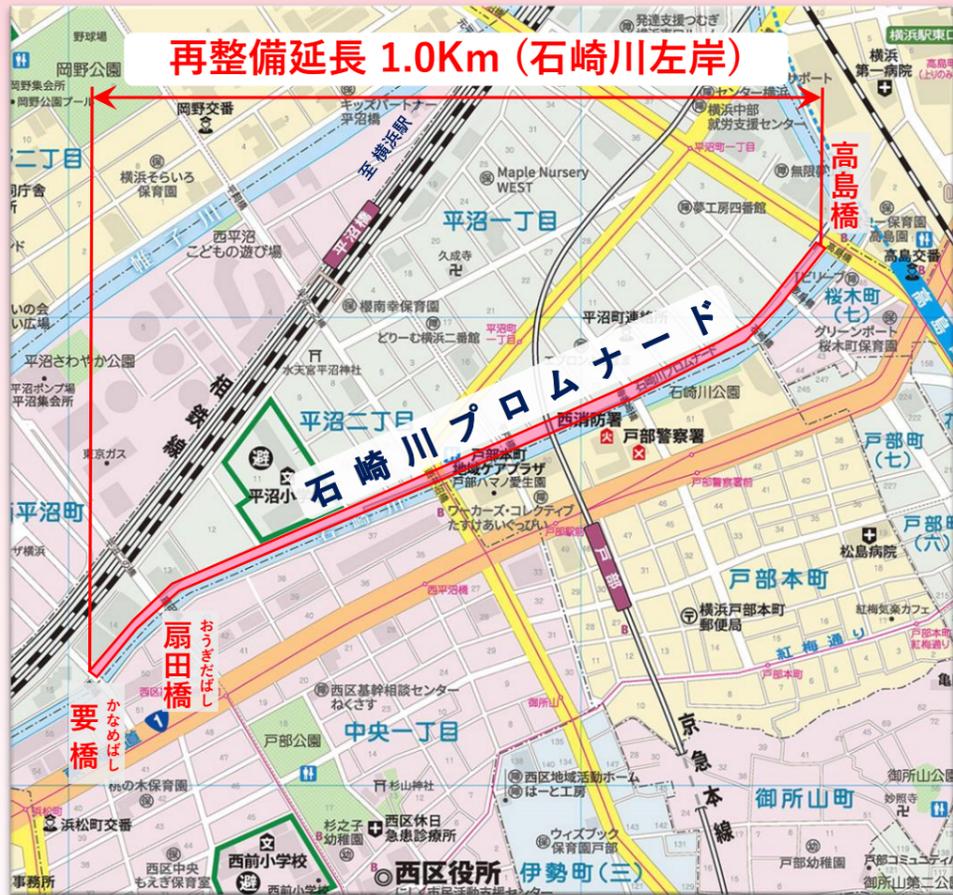


# 石崎川プロムナード再整備事業



## ～みどり豊かで歩きやすい歩行空間にリニューアル～

石崎川プロムナードは、街路樹の老朽化が進み、腐朽による倒木の危険や根上がりによる歩道の浮き上がりが課題となっています。そこで令和5年度より3か年で、街路樹の植替やグリーンインフラ※1を活用した歩道の工事を実施し、歩きやすいプロムナードに再整備していきます。



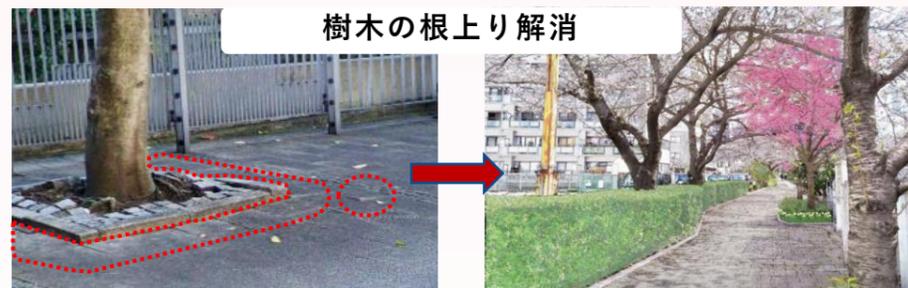
西区区民生活マップ: 著作権は横浜市が所有しています

### 歩きやすい歩行空間

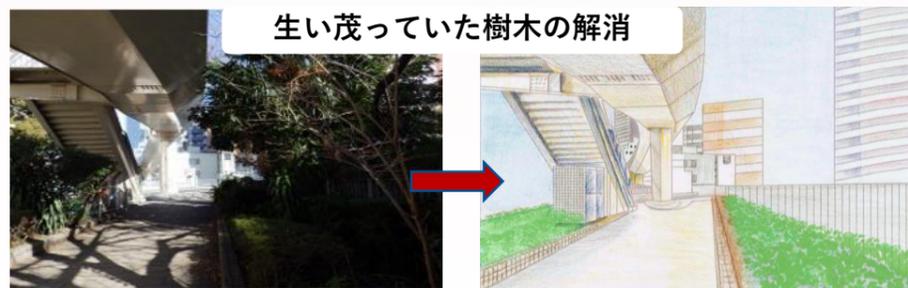


デコボコ、がたつき解消

ストリートプリント舗装※2



樹木の根上り解消



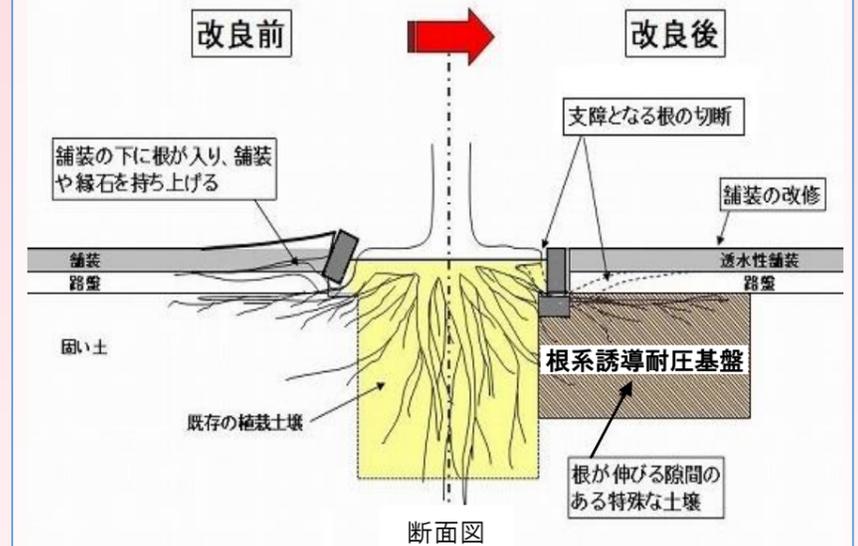
生い茂っていた樹木の解消

風の通る空間を作り、明るくきれいな歩道へ整備することで地域の安全、安心感を高めます。

※2 ストリートプリント舗装とは、アスファルト舗装の表面を石畳のように加工し、色を付ける舗装です。

(舗装の色や植栽は今後変わる可能性があります。)

### 根上りの対策



根系誘導耐圧基盤の導入により根が歩道舗装を押し上げないようにします。

### 植え替える予定の樹種



桜の名所が続くような植え替えを行います。



西区は令和6年で区政80周年を迎えます。これを記念して西区の花であるスイセンを植えます。



にしまるちゃん

※1 グリーンインフラの活用とは、自然が持っている機能や仕組みを活用するという考え方です。

雨水がしみ込みやすく、雨でも歩きやすい歩道にします。保水力のある材料を使用することで、晴れの日には蓄えられた水分が歩道や街路樹から蒸散し、気温上昇を抑える効果があります。



雨水を貯留・浸透する基盤材